

令和4年度 第1回
千曲市林業振興協議会会議録

令和4年7月11日（月）
13時30分～15時00分
市役所 3階 302 中会議室

令和4年度 第1回千曲市林業振興協議会

千曲市林業振興協議会出席委員

長野森林組合更埴支所	支所長	北島 佑治
千曲の森	副会長	金井 幸二
千曲市区長会連合会	生萱区長	久保 和則
千曲市区長会連合会	仙石区長	金井 宗夫
千曲市区長会連合会	八坂自治会長	鹿田 明男
若宮、羽尾、須坂、上徳間、内川、千本柳財産区	議長	塚田 茂雄
ながの農協 ちくま営農センター	センター長	長門 裕二
鳥獣保護管理員		杉本 一三
長野地域振興局	林務課長副参事兼補佐兼普及係長	武田 佳治
千曲市建設業協会	理事	古家 正紀
みどりの少年団育成会	八幡小学校長	宮坂 博喜
一般公募		湯本 英夫
一般公募		塚田 親平

出席事務局

千曲市	経済部長	小林 千春
	農林課長	塚田 勝雄
	森林整備係長	大橋 和也
	森林整備係 主任	上田 潤
	森林整備係 主任	荒井 彩
	地域林政アドバイザー	宮崎 広雄

《協議事項》

- (1) 令和4年度 事業計画について
- (2) 松くい虫被害状況と今後の防除対策について
- (3) 森林経営管理制度について

その他事項

- (1) 長野地域振興局林務課より
- (2) 「みんなで育てる協働の森づくり」について
- (3) その他

《協議事項について、委員からの質問・意見等》

(1) 令和4年度 事業計画について

- 委員 2ページの1. 民有林整備事業の令和4年度の予算額4,021千円と7. 林道管理事業の令和4年度の予算額83,599千円となっておりますが、いずれもその下段の○部分の数字を足すと少ない状況ですが、その差はなんですか。
- 事務局 1の民有林整備事業についての差は、主に消耗品費で、7の林道管理事業費については、除雪の委託616千円と林道補修等の原材料費300千円です。
- 委員 森林環境譲与税を使用した木製遊具について、どのような物になる予定ですか。新たに設置ですか。
- 事務局 大池市民の森で、県産材を使用し、どのような物を作成予定かは既に図もあります。
- 委員 いろいろ調査して予算をたてたと思いますが、公園で使用している遊具等をみると、木製は湿気が多く腐食し易いように思う。どのように腐食を防ぐ設置を考えていますか。
- 事務局 今回の遊具は、森林環境譲与税を使用して県産材を使用することで、多くの市民に木材の振興を図ることを目的としています。また、森林の中でじめじめした部分もあることから特に基礎の部分の腐食等については、腐食が進まないよう工夫して設置をするよう検討しています。
- 委員 10の治山事業費の落石防止工事測量設計委託の具体的な箇所を教えてください。
- 事務局 大字磯部の坂城町との境に近い踏切を渡った直上部の大きな岩がまるごと見えている箇所で、落石防止の目的で行います。
- 委員 実際の工事の予定はいつですか。
- 事務局 令和5年度を予定しています。

- 委員 最近、山で仕事をしていてせっかく植えた苗木がシカなどの野生動物被害が多く、このようなことにコストがかかってしまいます。譲与税等を活用できないですか。
- 事務局 被害対策について、国の補助金等で賄いきれない部分に対しては、森林経営計画に基づくものであれば、補完する市の補助金（譲与税活用事業）があります。

（２）松くい虫被害状況と今後の防除対策について

- 委員 被害対策について、被害の適切な把握について、調査の時期と調査の方法はどうしていますか。
- 事務局 ９月に市内に定点を設け、目視により調査を行っています。
- 委員 場所によっては、道具を持っていくし、行くのだけでも大変な場所があるのではないですか。
- 事務局 おっしゃるとおりです。位置を座標に落として示しています。地形によっては厳しい箇所があります。そのような箇所は、市の単独予算で補完できるよう対策をしています。

（３）森林経営管理制度について

- 委員 課題に調査を行う中で、期間と危険が伴うとありますが、これを事業者へ委託することはできないでしょうか。作業する人たちに行ってもらったらどうでしょうか。
- 事務局 現地調査は、対象森林を予め拾い出して行きます。発注は市が行うため、実際に森林を見て必要か必要でないか、急で作業が無理なものか等を判断しています。
- ドローンを使用した調査では、密度や樹種・樹高がわかり、非常に良い技術ですが、まだコストが高く、本来費用をかけなければならない、森林整備のコストと同じくらいになってしまい、財源の活用方法としては説明のしにくいものになってしまいます。
- 林業事業体で作業ができないような箇所を発注してしまわないようにするためにも市が確認しています。
- 委員 森林整備の面積は、今年度調査分を含め 10ha ということですか。
- 事務局 そのとおりです。昨年度調査地区の 5 ha と今年度調査地区の 5 ha 合計約 10ha の森林整備を行っています。
- 委員 間伐とあるが、それだけなのでしょうか。伐倒したままですか。
- 事務局 搬出できるような作業道等があればいいのですが、経営管理制度で対象となる手入れがされていない箇所は、そのような場所が少なく、保育間伐といって、伐倒した後、枝払い、玉切りにして、木が斜面を落ちていかないような処置をしています。
- 委員 昨年度、自分の森林を整備してもらってきれいにしてもらってありがたいと思っている。搬出はできないが、玉切りにしてきれいにしてもらいました。

(その他 (1) 長野地域振興局林務課より)

- 委員 申請や実績があれば増えますか。
- 長野地域振興局 人工林の広さ等で、額が配分され決まっています。
- 委員 千曲市はどうですか。
- 事務局 ここ2年は基金に積み立てています。実施方針に沿って事業を実施していくと最大森林整備で25ha程を整備して1000万円が必要になってくるので、不足する分は積立から支出します。また、多少ゆとりが出た分は、県産材を使用した遊具等の整備に使用していきます。今年度は、譲与税のほぼ100%近い、14,223千円の予算がくまれています。
- 事務局 昨年度から始めてみて、市でも所有者がわからない山があったりして、森林所有者も地区の長老の方に聞いたりして調べて何とかたどりついたものもありました。山はいらないということで市にもらってほしいという声もありました。今年度は、屋代や殖生が対象になってきてまたわからない人が多く出てくるかもしれません。また、令和6年度から1000円納めていくことで山も持っていないから関係ないじゃないかということにならないように、森林を整備することで地球環境は勿論のこと、防災や減災に大きな役割を持っていることを市民に説明していくことも大切です。
- 長野地域振興局 意向調査は、とにかく所有者もどこを所有しているかわからない人も多く、所有者の所在も不明など大変な作業です。また、市町村も困難でやりたがらないが、森林整備まで結び付けた千曲市は県下でも進んでいます。
- 委員 19号の災害で、被害を受けた地域として、譲与税を活用して森林を整備する意味を知ってもらって、防災減災に繋げているのだということを知れからの調査地区の方々にも知ってもらって取り組んでもらうことがこの制度を生かすことです。

(その他 (2) 「第14回皆で育てる協働の森づくり」について)

(意見等なし)

(その他 (3) その他)

- 委員 市でマツタケ山の購入を行っていると思うが、八頭山周辺は県立自然公園の区域になっています。市有林等のマツタケ山公売箇所について、部外者が入らないようビニールテープ等で囲ってあるが、以前に張ったビニールテープが散乱していて山の環境を悪くしています。中には有刺鉄線で囲ってそのままの物があります。今年度公売を行う際には、期間終了後取り去るなど注意喚起をお願いしたい。
- 事務局 今年度の公売は、今のご意見を踏まえて仕様書等の項目に入れるなど、公売者の方に注意を促します。